

平成28年5月18日（水）
国土交通省 関東地方整備局
鹿島港湾・空港整備事務所
茨城県土木部港湾課

記者発表資料

茨城港常陸那珂港区中央ふ頭水深12m耐震強化岸壁 完成・供用式典の開催について

茨城港常陸那珂港区中央ふ頭水深12m耐震強化岸壁の完成・供用式典を5月23日（月）に執り行いますので、お知らせいたします。

1 完成・供用式典

式典の概要は別紙1のとおり

2 その他

- ・ 原則、雨天時でも行いますが、警報発令時等、気象状況によっては、中止する場合がありますので、お問い合わせください。
- ・ 会場の都合により、一般の方のご来場は出来ませんので、あらかじめご了承ください。

3 取材について

取材を希望される場合は、別紙2「取材申込書」により申し込み願います。

※ 港内での式典開催のため、事前届け出が必要となります。

【届出期限：5月20日（金）12時】

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、茨城県政記者クラブ
栃木県政記者クラブ、刀水クラブ・テレビ記者会

問い合わせ先

所属 茨城県土木部港湾課 港湾経営室
氏名 室長補佐 勢子 文和
電話 029-301-4536
FAX 029-301-4538

所属 国土交通省関東地方整備局 鹿島港湾・空港整備事務所
氏名 副所長 菅谷 孟行、 総務課長 赤坂 由春
電話 0299-84-7711
FAX 0299-82-1673

完成・供用式典について

■ 完成・供用式典

- 日 時：平成28年5月23日（月） 11時～12時
- 場 所：茨城港常陸那珂港区中央ふ頭内
- 主 催：国土交通省関東地方整備局、茨城県、常陸那珂港振興協会
- 出席者：国、県、市町村、常陸那珂港振興協会会員（企業・団体等）
関係者 約150名
- 内 容：挨拶（主催者、来賓）
事業概要説明
テープカット
くす玉開披
建設機械荷役
初入港船歓迎 記念品・花束贈呈

■ 会場地図



(別紙2)

茨城港常陸那珂港区中央ふ頭水深12m耐震強化岸壁完成・供用式典に係る取材申込書

送信先 FAX 029-301-4538 (FAXで申込み下さい)

土木部港湾課港湾経営室(港湾振興G) 行き

氏名	会社名	会社連絡先	会社FAX	緊急連絡先	車輛番号

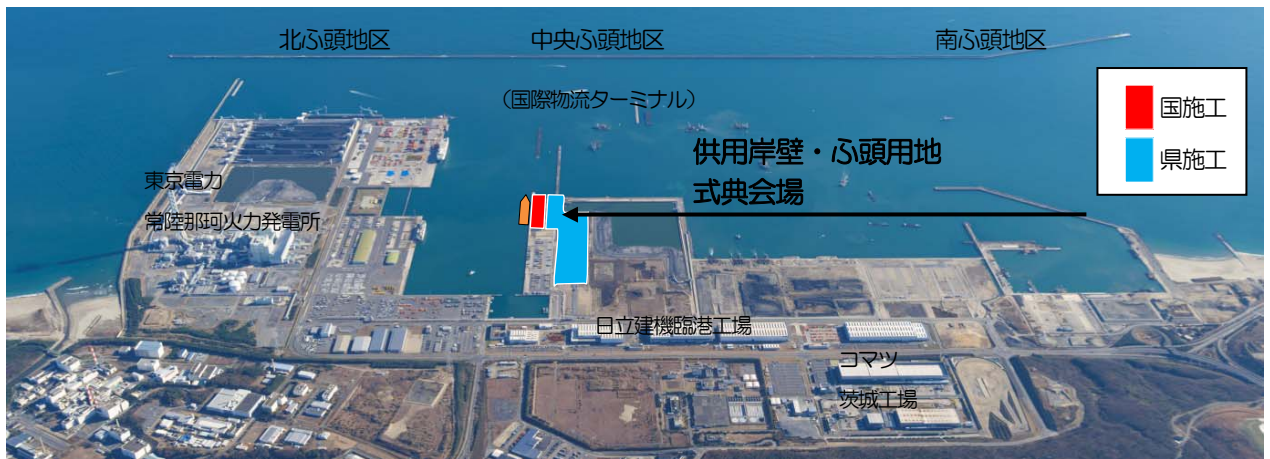
茨城港常陸那珂港区中央ふ頭地区水深 12m 耐震強化岸壁について

【整備概要】

整備期間 平成24年度～27年度
 国 施工 水深12m耐震強化岸壁 岸壁延長 270m
 県 施工 ふ頭用地13.5ha（うち、今回供用7.8 ha）
 全体事業費 約125億円
 対象船舶 総トン数 75,000トン（RORO船）

整備効果

- ・外航 RORO 船の常時 2 隻接岸が可能となり、船混みにより発生している、滞船や他港へのシフトという非効率な輸送が解消され、輸送コストの削減が期待できる
- ・大規模災害発生時における緊急物資輸送・物流機能維持の役割を担う。



【常陸那珂港区の概要】

茨城港の中央に位置する常陸那珂港区は、平成 23 年 3 月に全線開通した北関東自動車道に直結しており、さらに、常磐自動車道や東北自動車道、首都圏中央連絡自動車道、東関東自動車道と結ばれるなど、広域交通ネットワークの充実に加え、広大な開発空間を活かしてコンテナ貨物や国内外 RORO 貨物に対応する港として発展している。

(沿革)

昭和 58 (1983) 年 3 月	重要港湾に指定され、港湾計画策定
平成 10 (1998) 年 12 月	北ふ頭地区内貿バース供用開始 第 1 船入港
平成 12 (2000) 年 4 月	北ふ頭地区外貿バース供用開始
平成 18 (2006) 年 3 月	中央ふ頭水深 7.5m 耐震強化岸壁供用開始
平成 21 (2009) 年 8 月	中央ふ頭水深 9m 岸壁供用開始
平成 28 (2016) 年 4 月	中央ふ頭水深 12m 耐震強化岸壁供用開始

(取扱貨物)

○取扱貨物量の推移

[単位：千トン]

年	H22 (2010)	H23 (2011)	H24 (2012)	H25 (2013)	H26 (2014)	H27 (2015)
取扱貨物量	6,499	6,092	7,123	9,294	10,053	10,782

* H27 (2015) の取扱貨物量は暫定値

* 主な取扱貨物：石炭、完成自動車、産業機械、製造食品など